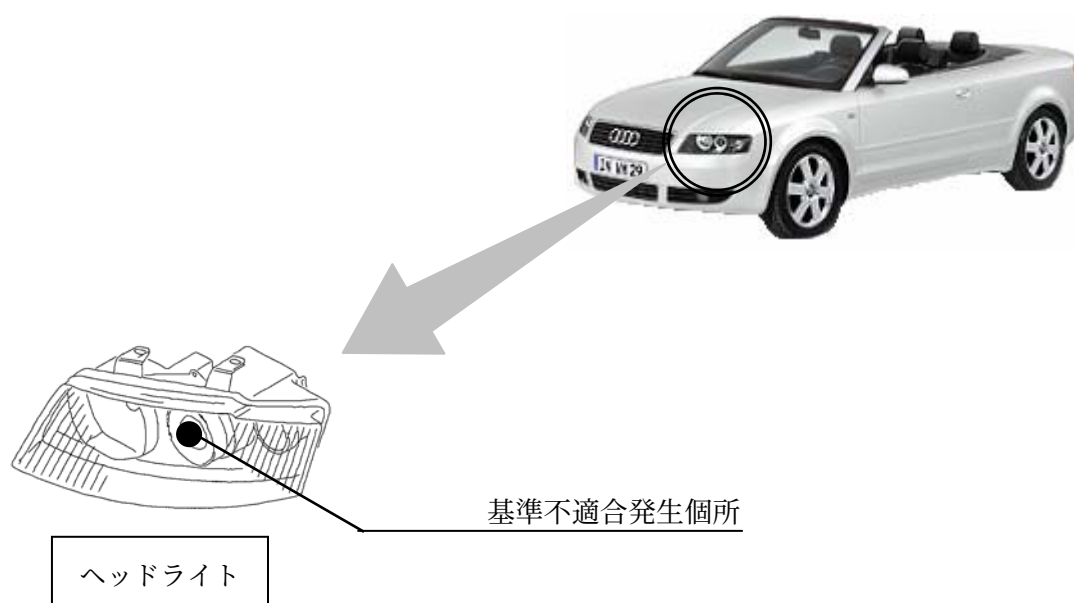


改善箇所説明図



不具合発生箇所

すれ違い用前照灯反射板の材質が不適切なため、すれ違い用前照灯点灯時のバルブの熱により、反射板表面が剥がれることがある。そのため、そのまま使用を続けると、光度が低下し、最悪の場合、夜間に前方にある交通上の障害物を確認できないおそれがある。

改善内容

全車両、左右すれ違い用前照灯の反射板を対策品に交換する。

識別：ヘッドライト側面の部品番号ステッカーに、黄色のペイントマーカーで識別マーキングを行い、また、点検整備記録簿の該当欄に「日付、走行距離、作業実施者の住所と氏名、リコールキャンペーン：外-1231、Audi A4カブリオレ 反射板交換」を記入する。